

## 北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略の工程・進捗管理（案）

## 1 基本的考え方

国では、地方版総合戦略の推進にあたり、アウトカム指標を原則としたKPI（重要業績評価指標）で検証し、改善する仕組み（PDCAサイクル）を確立することを求めている。

本市においては、総合戦略に掲載された事業の工程を作成し、市長をトップとする推進本部や産学官金労言住からなる推進協議会において、KPIに基づく総合戦略の進捗状況を検証していくもの。

また、検証結果に基づいた総合戦略の事業の見直しを行い、状況に応じた施策としていくPDCAサイクルを確立することで、総合戦略の基本目標の達成に向け継続的に取り組んでいく。

## 2 事業の評価項目

## ① KPIの達成状況

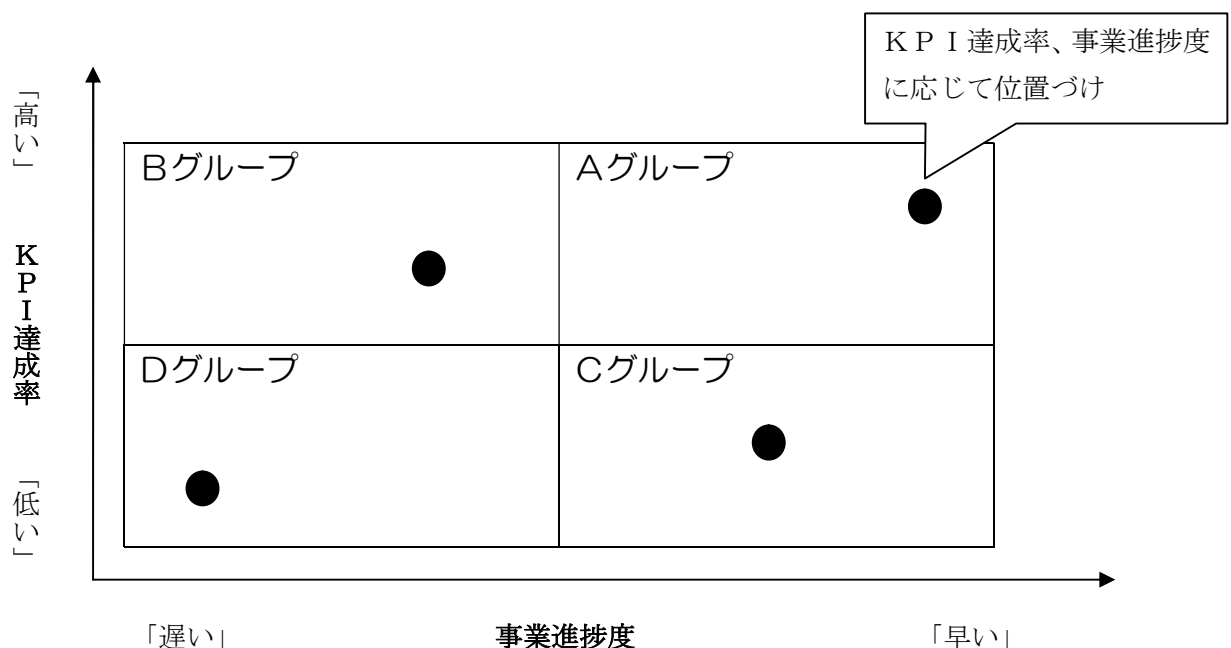
⇒平成31年度達成予定のKPIについて各年度の達成状況

## ② 事業の進捗度

⇒事業の進捗状況（調査・計画化→予算化→体制整備→事業展開等）

## 3 評価のとりまとめ・進捗管理

主な事業を中心にKPIの達成状況、事業の進捗状況に応じて事業のグループ分けを行う。



#### 4 改善に向けた取り組みの方向性の整理

- Aグループ事業（KPI達成率「高」・事業進捗度「早」）  
⇒現事業の推進（必要に応じてKPIの設定を上方修正など）
- Bグループ事業（KPI達成率「高」・事業進捗度「遅」）  
⇒KPIの嵩上げ、事業の見直し（集約化・省力化、他事業へ予算を分配など）
- Cグループ事業（KPI達成率「低」・事業進捗度「早」）  
⇒事業とKPIの連動性について検討
- Dグループ事業（KPI達成率「低」・事業進捗度「遅」）  
⇒大幅な見直し、廃止も含めて検討

#### 5 改善の取り組み

第一四半期を目途に推進協議会を開催し、主な事業を中心として前年度の進捗状況を検証する。検証結果に基づき行政及び各界における対応方法を検討し、実施していくことで、オール北九州で地方創生の推進を図っていく。